

放課後等デイサービス評価表（事業者）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		年齢層が上がり登所時の着替え等で個室を使用する機会が増えている為、必要時に使用中である時がある。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか		○		
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ブログの更新頻度を上げ、意識する気持ちを強めました。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPが新しくなった事で閲覧しやすくなりました。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		外部研修には随時参加しています。社内においては個人差があるため、全体に向けた研修ではなく、スタッフ一人ひとりの習熟度を見極めながら個別に指導し、資質の向上を図っています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			スモールステップに成功している児童や性格・興味を持っている物で教材の準備をする事で拒否無く取り組む事ができています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	継続ファイルに記録し、様子の変化を共有しています。その為、明確に標準化はしていません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか			○	担当制にしている為、他の指導員は補助に努めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			各担当指導員が提出した企画表を基に助言し、再工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			外出禁止となった為、課題以外にミッションを追加し時間を決めて微細作業等に取り組み、メリハリを持って生活する事ができました。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各児童が必要とする項目に合わせて、個別を重要視する場合や集団を重要視する場合と状況に合わせて作成しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必要に応じて対応指導員を決めています。利用状況に合わせ、細かく分担し把握漏れのない様にしております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		指導員同士で確認や指摘をしています。ベストな支援方法を確認し管理者への報告と継続ファイルへ記入をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			確認し合い、不足がないように意識しております。記録・児童活動メモ・行動予定表などを含め多く、情報収集できるように意識しております。
関係機関 や保護者 との	⑱	定期的モニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者の方にもアンケートに記入して頂き面談を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	相談支援事業所が携わっているご利用者が少なく、担当者会議に呼ばれる機会がありません。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、該当児童がおりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	特に必要な状況にならなかった為保護者との情報共有にとどまっております。

連携関係機関や保護者との連携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	必要であれば提供しますが現状は機会もない為、行っていません。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修がある際には参加しております。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や電話、送迎時等で伝えています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			モニタリング時や電話での対応が多いが、統一すべきポイントを共有し、児童の成長や安心に繋げています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			出来事については、早急に報告しております。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			HPが新しくなり配信しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		指導員は閲覧できるようになっているが、保護者へは特別な対応はしていません。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1回、集団活動に取り入れています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、該当児童がいません。万が一身体拘束が必要となる場合は具体的な内容を対象児童の保護者に説明をしています。対応方法については明確な基準を設け、スタッフ間で共有しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当児童がいません。
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			すぐに作成しミーティング話し合い、事故に繋げない為に意識しております。	